

東京わかものハローワーク 主な取組と実績



厚生労働省 東京労働局 ハローワーク渋谷

〒150-0002 渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー8階

TEL 03-3409-0328

わかもの就職を全力でサポート!!



わかハロ公式
Facebook



わかハロ公式LINE@

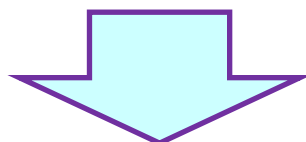
I 施設

特徴

- 若者の正規雇用化を図るため、特にフリーター等が集積する大都市圏(東京・大阪・愛知)に平成24年10月1日に「わかものハローワーク」を設置。
新卒からフリーターまでの一貫した就職支援サービスを行っている。

対象者

- おおむね35歳未満の正社員を希望する方
- 学生(大学・短大・専門学校)の卒業年次の方



平成24年10月1日設置

- 所在地
渋谷クロスタワー8F 渋谷区渋谷2-15-1
面積482.01m² (146.1坪)

JR渋谷駅から徒歩4分、各地下鉄渋谷駅から徒歩4分
- サービス時間
平日 10:00~18:00 (土・日・祝日は閉庁)

Ⅱ 東京わかものハローワーク支援メニュー 及びフロア図

支援メニュー

☆初回利用時のプレ相談（支援メニューの説明や登録、対象者の状況、ニーズの把握）

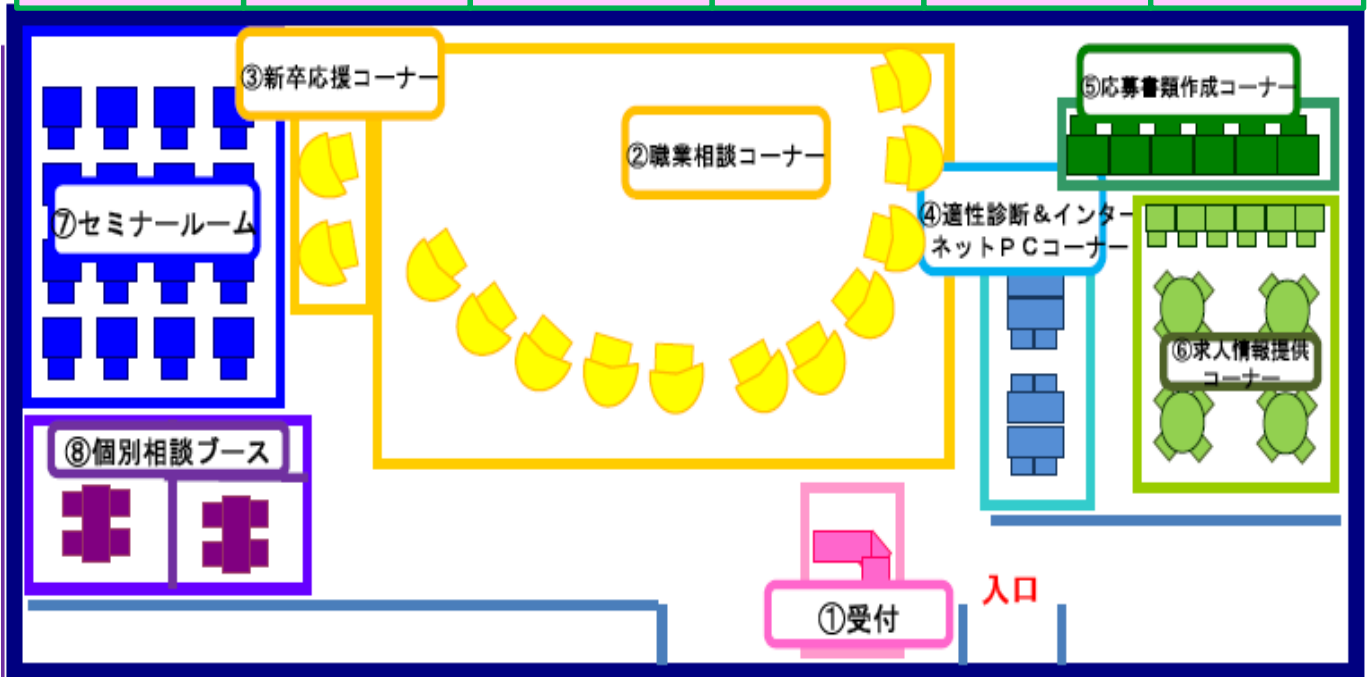
☆職業相談コーナーにおけるカウンセリング（予約制、個別支援サービス、職業相談・紹介）

☆新卒応援サテライトコーナーにおけるカウンセリング（予約制、個別支援サービス、求人情報提供、職業相談・紹介）

☆各種セミナー、ジョブクラブ（就活応援塾）等の集団支援

☆求人閲覧、適職診断、応募書類（エントリーシート）作成、企業情報収集等の各コーナー設置

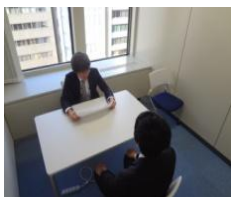
☆就職面接会の開催等



⑦セミナールーム
就活の基礎知識を身につけて、面接に強くなろう！



⑧個別相談ブース
面接会で自分をアピール！



①受付
わかハロの最初の一步はここから！



④適性診断&インターネットPCコーナー
適性診断…どんな仕事に向いているのか調べてみよう！
インターネットPC…企業の動向はここでチェック！



⑥求人情報提供コーナー
希望の職種や条件を入力して調べてみよう！



⑤応募書類作成コーナー
フォーマットに打ち込むだけで完成！



②職業相談・紹介コーナー
③新卒応援コーナー
就活でわからないことがあったら迷わず窓口で相談を！



Ⅲ 業務取扱状況（速報）

職業紹介状況（H24年10月～H25年9月）

新規求職者数	紹介数	就職数
4,973	19,229	1,001

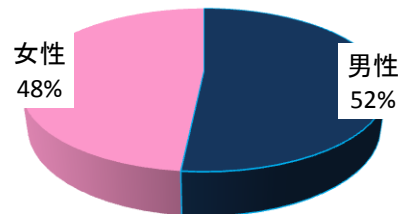
* 9月26日現在

個別支援者数	就職数	うちHW紹介
1,190	746	545

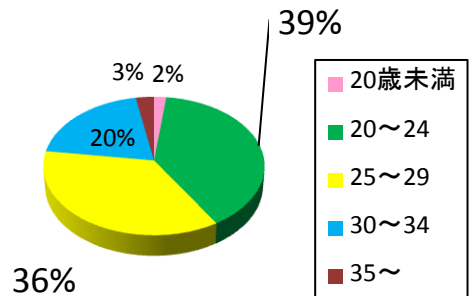
* H25.8月末現在

新規求職者の約1/4が個別支援サービス利用しており、その60%が就職決定。そのうちの約3/4はハローワークからの紹介により就職が決定。

利用状況（男女比）



年齢別利用状況



セミナー等実施状況（H24年10月～H25年9月）

セミナー名称	開催回数	参加人数	セミナー等内容
自己理解	11	177	就職活動の進め方 自己分析の方法
応募書類作成	15	215	履歴書・職務経歴書の作り方
面接対策	12	93	面接を受ける時の注意 面接ロールプレイ
面接トレーニング	37	98	模擬面接
心理相談	44	137	心理的な支援を必要とする方に専門カウンセラーによる相談



Ⅳ ジョブクラブ（就活応援塾）の取組

目的

若年者等フリーターについては、「希望職種が明確に決まっていない」、「自分に自信がなく自己否定感が強い」、「就職に対するあせりが強い」といった状況からの確な就職活動が行えない者が多く、こうしたことが就職を難しくしている要因のひとつとなっている。

正規雇用を実現するためには、これらの求職者同士が相互に交流する場を設け、グループワークの手法等を駆使しながら、互いに精神的な不安を解消し、あらためて就職への意欲を喚起したうえで、効果的な就職活動のためのノウハウの習得により、適切な就職先の選択等、主体的な就職活動が展開できるよう支援することを目的とする。



支援カリキュラム

①ジョブクラブ導入編

②仕事探し編

③就職活動ノウハウ習得編

④就職活動実践編

⑤経験交流編

ジョブクラブ実施状況（H25年4月～9月）

☆ジョブクラブ修了者のうち9月27日現在、約半数が就職。

開催回数	修了者数	就職者数
7	104	47

修了後の就職状況（H25年4月～9月）

修了後から採用まで	1か月以内	2か月以内	3か月以内	3か月超
就職数	27	5	11	4
累計	27	32	43	47
(%)	57.4	68.1	91.5	100

☆就職が決まった者の半分強は、ジョブクラブ修了後、1か月以内に就職が決定。

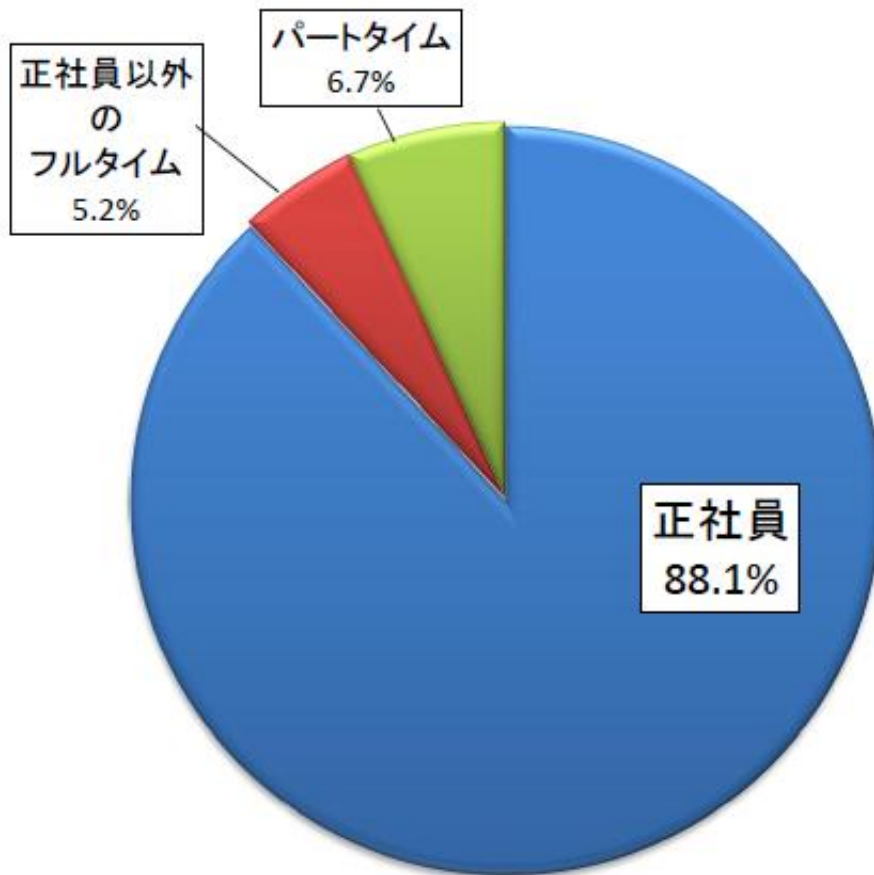
V 開設から7月までに採用となった若者の分析結果について

平成24年10月から平成25年7月まで「わかハロ」の紹介で就職した方の、採用時の雇用形態を調べてみました。

採用された方は、合計788名で、うち正社員での採用は694名(88.1%)、正社員以外のフルタイム41名(5.2%)、パート53名(6.7%)でした。

なお、正社員以外のフルタイムやパートについても、希望職種に就くためのステップアップのための採用がほとんどを占め、わかハロの事業目的である、フリーターの正規雇用化が図られている結果となりました。

＜就職者の雇用形態別人数＞



※雇用形態は就職した求人の雇用形態で判断。

VI わかハロご利用者の皆様の声

「ずっと同じ方が担当して下さったので、希望の職種をスムーズに探すことが出来たこと、また、担当の方がすごく親身になって、一緒に考えて下さったこと。」がわかハロを利用してよかったことです。**良い求人があったときにお電話をくださって、すごく感謝しています。**

(25歳女性。法律事務)

担当していただいた方が親身になって話を聞いていただき、アドバイスや紹介をしていただいたので、**落ち着いて考えることができました。**予期せぬ就職活動となり、焦ってしまったのですが、自分を見つめ直す良い機会となりました。約1か月での再就職となり、納得の行く就活でした。ありがとうございました。

(35歳男性。営業)

自分の希望している職業に就くことができた。**担当の方の対応、アドバイスがとても良かった。**

(22歳女性。栄養士)

・職務経歴書等書類を作成する上で書き方を教えて頂けたこと。

・自己アピールの伝え方のアドバイスを頂けたこと。

・面接前に練習をさせていただけたこと。

が、わかハロを利用してよかったと感じています。(35歳男性。営業)

企業の“就職活動とは”というセミナーは、“企業にとって”こういうやり方がよい！！という目線で話されているな〜ってことに、ジョブクラブに参加して気付きました。

“私が感じることを信じて”“自分のペースで”“一日一歩ずつ”“めげずに就職活動をつづける就職活動生のための、就職活動を続けていく味方として、わかハロは存在してくれてるな〜って思っていました。きつと怖がってる人は、わかハロに来て、焦らず落ち着いてって言う就活のやり方をやってみてほしい。私は、全然辛いやり方でぼーんって決めました。窓口の人たちが本当に賢くてやさしくて安心するの。“ジョブクラブ”がと〜っても就活は始めるのに役立った。

(25歳女性。事務)

「休む時は休んでいい」とまじく言われた時すごくホッとしました。履歴書の文章も確認して下さいだったり、担当の方が優しくほめて下さって就活をするやる気がますます出ました。突然相談にのってほしいと言っても、嫌な顔せず相談にのってくれた。面接日にも応援の電話をくれました。担当の方がいたから早く就職できたと思います。わかハロに出会えてよかったです。ありがとうございます。

(23歳女性。歯科全般)

相談員の方が毎回親切に相談を受けてくれたので、**小さな悩みもすぐに解消**できた。そのおかげで、企業の面接も自信を持っていけました。本当に感謝しています！！

(23歳女性。営業事務)

自分は年齢が30歳とわかハロでは比較的高年齢だったので多少居づらかったが、**窓がたくさんあり、スペースが十分設けられているので窮屈に感じない。**また就活の糧となる資料が閲覧できることも良かった。相談にのってくれる係の方の対応の仕方が「否定的なことは一切言わず、肯定的にのみ取ってくれること」で非常に親身になってくれた。

(30歳男性。総務事務)

求職活動開始から採用内定までとても親身になって対応していただいたところがありがたかったと思います。

若者世代が多かったので、あまり萎縮せずに、自分の意思を伝えられたと思います。

(23歳女性。一般事務)



Ⅶ わかハ口活用による就職事例

就職事例 1

20代後半 男性。大学院在学中。
希望職種：未定

<本人の概要>

平成20年大学卒業後、大学院進学。平成25年4月より就職活動を本格的に開始。

<本人の問題点、支援計画>

大学時代も含めて、就職活動を行ったことがほとんどなく、「就職活動の基礎知識の付与」と「自己分析」の実施が必要。

<支援内容・ポイントと経過>

専門分野のため、募集が限られていた。管内企業に開拓推進員により求人開拓を図る。就業地を全国に広げ、本人の専門分野と合致する求人を提供。

<結果>

H25.3.21 求職申込
16回相談。11件紹介
H25.9.1 採用。
四国地方の製造関係のグループ企業の開発部門で就職。

<本人からのメッセージ>

初めは都内で探したが、自分に合うものがなかった。全国の求人から探してもらい、希望の仕事が見つかり良かった。ジョブクラブに参加し、一緒に就職活動を進める友達がいて心強い。互いに励ましあい息抜きしながら頑張れた。

就職事例 2

20代半ば 女性。大学卒業。
希望職種：事務

<本人の概要>

家庭の事情で、学生時代から、家事全般を中心となって行っていた。単発のアルバイト経験のみ。

<本人の問題点、支援計画>

大学卒業後の3年間のブランク。職種も定まらず、漠然と土日休める事務を希望。このため、「自己分析」の実施が必要。

<支援内容・ポイントと経過>

ジョブクラブに参加。並行して自己分析を進め、職種は事務にこだわらず探すこととした。休みも土日へこだわることが無くなった。

<結果>

H25.3.22 求職申込
23回相談。3件紹介
H25.5.21 採用内定 H25.6.3入社
専門店で販売職として正社員で就職。

<本人からのメッセージ>

ブランクがあることが気になっていたが、わかハ口で教わり、過去を気にしても仕方がないので、面接ではやる気と熱意を強調してカバーすることができた。ジョブクラブに参加して、励ましあう仲間を得ることができた。就職後もメンバーと電話や集まりで悩みを聞いてもらっている。

就職事例 3

30代前半 男性。専門学校卒。
希望職種：制作関係

<本人の概要>

専門学校卒業後、約13年間自主制作をしてきた。飲食店にてアルバイト10年、現在も就労中。

<本人の問題点、支援計画>

制作関係で就労経験はないが、求人情報を積極的に提供するとともに、開拓推進員による個別開拓を依頼。

<支援内容・ポイントと経過>

応募書類作成時のスキルのアピール方法を具体的にアドバイス。面接質疑応答対策。求人の個別開拓実施。

<結果>

H24.10.29求職申込
16回相談。9件紹介
求人開拓推進員から4社情報提供あり。
H25.6.13 採用内定 H25.7.1入社
制作会社に正社員で就職。

<本人からのメッセージ>

実務経験が無く難しいと思っていた。窓口で相談をして、仕事に必須である免許も取得した。採用内定いただき信じられず、自信が無かったが、職員の方に励まされ就職を決意した。